

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ダイヤル」（☎0120-154-052）
2019年11月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,031件の相談が寄せられた。年代別では40代、50代が全体の約半数を占めた。
- 業種別については、医療・福祉（114件・17.1%）が最も多かった。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（133件・12.9%）が10カ月連続で最も多く、2番目が「解雇・退職強要・契約打切」（99件・9.6%）、3番目が「雇用契約・就業規則」（85件・8.2%）であった。なお、3位までの順位は2019年8月より変動していない。また、「年次有給休暇」は9月より3カ月連続で上位（5位以内）に入っている。
- 具体的な相談では、「体調不良でも休ませてもらえず、休んでも、診断書を持ってこい、と威圧的に言われ、持って行っても体調不良を疑ってきた」、「辞めたいと何度言っても辞めさせてもらえない」といった相談があった。また、「何の相談もなく、無理やり有給休暇を指定されている」、「これまで休日だった日が、有給休暇に切り替えられたが、これは問題ないのか。」といった、有給休暇取得に関する相談もいくつか見られた。

		2019年				2018年			
集計対象期間		11月1日～11月30日				11月1日～11月30日			
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,031				1,285			
報告(本部・地方)数		48				48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合			
性別 (未報告除く)	男性	537	52.1%	男性	552	49.9%			
	女性	493	47.8%	女性	555	50.1%			
	その他	1	0.1%						
年代 (不明除く)	10代	6	0.9%	10代	11	1.3%			
	20代	78	12.3%	20代	81	9.5%			
	30代	132	20.8%	30代	148	17.4%			
	40代	162	25.6%	40代	286	33.5%			
	50代	163	25.7%	50代	206	24.2%			
	60代	69	10.9%	60代	97	11.4%			
	70代	24	3.8%	70代	24	2.8%			
雇用形態 (未報告除く)	正社員	507	49.2%	正社員	476	46.4%			
	パートタイマー	180	17.5%	パートタイマー	198	19.3%			
	アルバイト	51	4.9%	アルバイト	81	7.9%			
	派遣社員	64	6.2%	派遣社員	74	7.2%			
	契約社員	94	9.1%	契約社員	101	9.8%			
	嘱託社員(再雇用含)	19	1.8%	嘱託社員	16	1.6%			
	臨時・非常勤職員	14	1.4%	臨時・非常勤職員	1	0.1%			
	その他	102	9.9%	その他	79	7.7%			
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	114	17.1%	サービス業(他に分類されないもの)	159	21.3%		
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	111	16.6%	製造業	113	15.1%		
	3位	製造業	101	15.1%	医療・福祉	113	15.1%		
	4位	卸売・小売業	78	11.7%	卸売・小売業	96	12.9%		
	5位	運輸業	74	11.1%	運輸業	71	9.5%		
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	133	12.9%	パワハラ・嫌がらせ	169	15.3%		
	2位	解雇・退職強要・契約打切	99	9.6%	雇用契約・就業規則	116	10.5%		
	3位	雇用契約・就業規則	85	8.2%	退職金・退職手続	88	7.9%		
	4位	年次有給休暇	69	6.7%	解雇・退職強要・契約打切	80	7.2%		
	5位	退職手続	62	6.0%	年次有給休暇	55	5.0%		
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	22	2.4%	新聞・雑誌	37	3.8%			
	ラジオ・テレビ	9	1.0%	ラジオ・テレビ	45	4.6%			
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	105	11.6%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	140	14.4%			
	ホームページ	523	57.5%	ホームページ	500	51.3%			
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	5	0.6%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	11	1.1%			
	紹介	78	8.6%	紹介(労基署等)	58	6.0%			
	その他	167	18.4%	その他	183	18.8%			

【参考】2019年11月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 74件